

住民税均等割非課税世帯等の皆さまへ



住民税非課税世帯等特別交付金（3万円/1世帯） のご案内 受給には手続きが必要です

- 植原町住民税非課税世帯等特別交付金（1世帯あたり3万円）は「令和5年度住民税均等割において世帯全員が非課税かつ住民税が課税されている者の扶養親族でない世帯」を支援する新たな給付金です。
- 給付金を受給するためには、手続きが必要です。

給付金の支給額

1世帯あたり3万円

支給対象と申請の有無

支給対象となる世帯（すべてにあてはまる世帯）

- ①令和5年6月1日時点で植原町に住民票があるかたの世帯
- ②世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税の世帯
- ③世帯の中に住民税が課税となる額の所得があるのに未申告であるかたがないこと
- ④住民税が課税されているかたの扶養親族等に世帯全員がなっていないこと



①対象になる可能性が高い世帯のうち、令和5年1月1日以前から植原町にお住いのかたには確認書が植原町役場より届きます。（要返送）

②他市区町村から令和5年1月2日以降に転入されたかたは植原町に課税情報が無く、支給要件に該当するか不明なため申請書を送付します。

詳しくは裏面へ

支給手続きや支給要件の詳細は裏面をご確認ください。

給付金の支給手続き

令和5年度住民税（均等割）が非課税の世帯

①世帯の全ての方が、令和5年1月1日以前から植原町にお住まいの場合

- 対象となる可能性の高い世帯には、植原町役場から給付内容や確認事項が書かれた確認書が届きます。
- 中身を確認して、植原町役場に返信してください。
【確認事項】
 - ①記載された給付金振り込み口座番号等に誤りがないか
 - ②住民税が課税されているかたの扶養親族のみの世帯ではないこと



！ 確認内容が誤っている場合は給付金の返還を求める場合があります。
住民税の取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。また、意図的に虚偽の記載をした場合は不正受給として詐欺罪に問われる場合があります。

②世帯の中に、令和5年1月2日以降に転入した方がいる場合

植原町に課税関係情報がなく、支給要件に該当するか不明なため

一律に申請書を送付しております。

- 給付金を受け取るには、申請が必要です。
- 申請書に必要事項を記入して、添付書類と一緒にち
植原町役場の窓口に、直接または郵送でご提出ください。



！ 住民税非課税世帯等に対する臨時特例給付金の
「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください！

自宅や職場などに都道府県・市区町村や国(の職員)などをかたる不審な電話や郵便があった場合は、植原町役場や最寄りの警察署か警察相談専用電話(#9110)にご連絡ください。

お問い合わせ

植原町役場総務課
担当：税務係



0889-65-1111

受付時間 平日8:30~17:15

第28回「平和の礎に感謝する集い」の開催について

戦没者の方々に感謝と哀悼の誠をささげるべく、今年も「平和の礎に感謝する集い」を下記の日程で開催いたします。

遺族の方々はもとより地域のみなさまにもご参加いただき、恒久なる平和を願いたいと思いますので、ご参加のほどお待ちしております。

なお、遺族の方々の参加取りまとめは、椿原町遺族会が別途行います。

記

日 時：令和5年8月15日（火）

午前8時30分より受付

午前9時より式典（1時間程度）

場 所：地域活力センター

「ゆすはら・夢・未来館」2階 大ホール

*一般参加希望の方は、8月4日（金）までに、下記までご連絡ください。



平和の礎に感謝する集いの様子

※天候や新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる場合は行政放送で連絡します。

【連絡先】

椿原町保健福祉課
(福祉係：上川)
電話 65-1170
IP **65-1170

【令和6年度～8年度の3年計画】

障がい福祉計画

障がい児・者が自立した社会生活を営むことができるよう支援を行い、障がいの有無にかかわらず町民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる社会生活の実現に向けて計画を策定します！

高齢者福祉計画 介護保険事業計画

高齢者になっても住み慣れた地域で生活できるように、介護予防・健康づくり施策の充実・推進に取り組み、【地域包括ケアシステム】の深化と地域共生社会の実現に向けて、高齢者施策の方向性や介護保険料の設定などを盛り込んだ計画を策定します！

【募集内容】

- 資格
 - 募集人数
 - 回数
 - 任期
 - 申込締切
 - 申込方法
- 椿原町在住の方
各計画それぞれ 若干名
(応募多数の場合は抽選とさせていただきます)
年4回程度
令和6年3月31日まで
令和5年8月25日（金）
下記までご連絡ください。



お問い合わせ

椿原町役場 保健福祉課 福祉係
介護保険係

お申込みは
こちらへ

TEL:0889-65-1170

空き家 相談

お待ちしています



相談無料

日時：8月14日(月)・15日(火) 高原祭りの二日間
(午前の部)10:00～12:00
(午後の部)13:00～16:00

場所：ゆすはら・夢・未来館 1Fホールにて

梼原町内に空き家をお持ちの方、空き家の有効利用を考えませんか？

お問合せ：梼原町役場まちづくり推進課
電話：0889-65-1111
移住コーディネーター 片岡・長田

第54回 植原町
高原まつり 2023 8/14・15
(月) (火)

水谷千重子
スペシャルライブ

8/15
(火)
午後7時半頃～

8/14
(月)
午前 8:00～
午後 6:00～
9:00
スケジュール

七夕飾り【町組・川西路・飯母】
町長旗争奪ソフトボール大会
【梼原学園グラウンド】
高原まつり前夜祭【梼原町総合庁舎駐車場】
● 棋原学園音楽部 ● 棋原輪の会
● フラダンス【雲の上naniゆすはら】
● ソーライスお笑いショー
● ジャバーボンズ

8/15
(火)
午後 4:45～
鳴子踊りパレード【町組】
午後 7:00～
ふるさとまつり【梼原町総合庁舎駐車場】

● お笑いものまねショー（小春&筒井啓文）
● 水谷千重子スペシャルライブ

午後 8:30～
花火大会

ご注意：駐車場に限りがあります、公共交通機関をご利用ください。雨天中止となる場合があります。

主催 植原町高原まつり実行委員会

ゆすはらキャンプ場

YUSUHARA CAMPSITE

tel.0889-65-0478
yusu-hara-campsite.jp



梅雨明けを待たれるとこですが、ゆすはらキャンプ場もいよいよ夏本番となる夏休みシーズンに突入します！

町民の皆さんもこの機会にご家族やお子様、お孫様と一緒に太郎川公園でゆっくりとした時間を過ごしてください。



- ・自然豊かな森の中で自分だけの遊びを発見！
- ・手ぶらでお越しいただきキャンプ用品をレンタル、ショップで日用品を揃え手軽に宿泊！
- ・森の中で遊んだり湿生園散策の後は、きつつき学習館のカフェでおいしいドリンクを片手に休憩！
- ・ゆすはら湿生園のテッキスペースで素敵な昼食！
- ・思う存分遊んだ後に温泉にゆっくり浸かり、1日の疲れを癒して体も心もリフレッシュ！

キャンプ場検索・予約サイト

なっぷ

ゆすはらキャンプ場も日々進化をしております！7月からキャンプ場の予約につきまして、「なっぷ」によるネット予約の受付を開始しました！

24時間予約可能となっておりますので、キャンプ場ホームページと合わせまして、是非ご覧いただきご活用ください。

ショップ・カフェ



公園内で楽しく遊べるおもちゃをご用意しています！特におすすめは芝生で楽しめるカイト（凧（たこ））です！

お子様だけで飛ばせるサイズのものから、オトナの欲望を満たすビッグサイズのカイトもありますよ！



夏のカフェは期間限定よさこい応援ドリンク！“2023 四天の舞。いのり”縁起の良い桃とリンゴのゼリーを混ぜながら楽しんで頂く一品です。

今年のテーマである津野山神楽の四天。透明感ある舞と感謝を表現、衣装のカラーもさりげなく添えています。是非みなさんが構原のよさこいを盛り上げていきましょう！

ワークショップ

毎月開催しておりますワークショップにつきまして、夏本番を向かえキャンプ場の繁忙期になりますので、キャンプ場運営を最優先と考え、ワークショップの実施にあたっては開催が決まりましたら、町内放送及びインスタグラム等で告知させていただきます。



町民の皆さんも奮ってご参加ください。イベント詳細・ご予約はゆすはらキャンプ場まで。tel.0889-65-0478

ご予約受付は各日程の前日 17 時までとさせて頂きます。／ 当日参加については直接キャンプ場へお問合せください。定員になり次第〆切とさせて頂きます。／ キャンプ場の朝晩は冷え込みますので、暖かい格好でお越しください。

2023.8 NEWS



図書館イベントのお知らせ



ラジオ作りで、電波の面白さ、大切さを知ろう

令和5年8月6日(日)

時間 13:30～15:30

対象: 小学校3年～。ハンダゴテを使用するため、小学生は保護者同伴が必要です。



定員: 10名。図書館カウンターまたは電話で予約受付中

通信や放送だけでなく、GPSや気象レーダー、電子レンジ、ワイヤレスICカードシステム、医療分野など、さまざまな用途に使われている電波。その特性と利用ルールを学んだ上で、ラジオを作成してみよう！夏休みの自由研究の一つとして、ご家族やお友達とぜひご参加ください。

共催：高知県電波適正利用推進員協議会 後援：総務省四国総合通信局

情熱のスペイン音楽、フラメンコギターを堪能する

令和5年8月19日(土)

時間 14:00～15:00



愛媛県を拠点に全国で活躍するギタリスト、智詠（ちえい）さんをお招きし、フラメンコやフォルクローレなどの民族音楽を演奏していただきます。これまで1000を超えるツアーや録音に携わる、日本でも屈指のクラシックギタリストの演奏を、真夏の午後にお楽しみください。

ミニチュアペイント・ゲームを体験しよう

令和5年8月20日(日)

時間 13:00～16:00



定員: 15名。図書館カウンターまたは電話で予約受付中

重厚な世界観と本格的なシミュレーション性で、世界中にファンを持つ英国発祥のゲーム「ウォーハンマー」。緻密なデザインが施されたコマに、筆と専用塗料を使って自由に彩色しましょう。自分だけのオリジナルモデルを使って遊ぶゲームは格別♪完成品はお持ち帰りいただけます。

【お問い合わせはこちらまで】 0889-65-1900 雲の上の図書館



定期総会を終えて 会長からの報告 「オール椿原で取り組もう」

陸上競技の三段跳びは「ホップ・ステップ・ジャンプ」。地域おこし協力隊員の育成と林業事業体の連携を目指したReMORI（リモリ）は、先月で3か年が経過しました。3年目は4人の新しい隊員を迎える一方、角金さん（第一号）を送り出す課題を無事果たしました。加えて、メンバーが主体的に「KIRecub（きりかぶ）」を結成し、再造林へのチャレンジを始めてくれました。また、太郎川公園で開いてきた「森林フェスティバル」もCoMORI（コモリ）や多くの出展メンバーに支えられ、すっかり春のイベントに成長してきました。手応えを感じた「ホップ」の3年間でした。

定期総会では、続く「ステップ」初年度の課題として
 ・協力隊3名の新規採用
 ・豊かな森林づくりを担う組織づくり（法人化など）
 ・オール椿原の取り組みへ
 など5項目の事業計画（案）と収支予算（案）を可決・承認しました。まだ出席者から「次代を担う一人（株）西村木材から独立した谷田真吾さん（CoMORI会長）と（有）川上木材を事業承継した川上政志さん（CoMORI副会長）に会へ参加して貢つはどうか」との発言があり、その後の役員会で加入を勧めることを確認しました。

なお、会長以下の5名の役員は、事務局（森林の文化創造推進課）から「再任」の提案があり、拍手で承認されました。

令和五年度 役員
 会長： 笹岡高志
 副会長： 西村義幸
 監査： 土釜清
 森山真二
 事務局長： 氏原智之
 （矢崎総業）

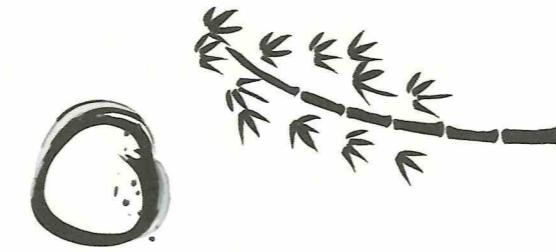


ReMORI総会の様子

ゆすはら地域おこし協力隊 荒木俊元

今年度も役員と事務局が力を合わせて取り組みます。特に、オール椿原の取り組みに注力します。脱炭素を目指す木質バイオマス発電の稼働が目前に迫ってきました。森林づくり・林業の振興・バイオマス発電、関連する3つの課題を総合的に追求し成果が出せるよう、ReMORIが頑張り、また働きかけを強めます。町民のみなさまの温かいご支援を、宜しくお願いいたします。

椿原令和の森林づくり協議会 ReMORI（リモリ）
会長 笹岡高志



須賀仁嗣氏による 「森林県高知の命題」講演会

ReMORIの総会に引き続き、高知工科大学地域連携機構社会連携センターの須賀仁嗣氏により、「森林県高知の命題」と題した講演が行われました。森林率全国1位（84%）、人工林率全国2位（65%）であり、森林県を標榜する高知県の森林と林業の現状や何を命題とすべきかについて同氏によりまとめてられた報告書をもとにした講演でした。

特に印象に残った、大径材に関する話題に絞ってレポートしたいと思います。戦後に植えられた樹が伐り倒さを迎えているところですが、担い手不足もあり、樹の生長のスピードに伐採が追いついておらず、樹の高齢化・大径化が進んでいます。この大径材は、伐採の際の危険性も高く、物流面でも不利な上、設備面でも大径材に対応しておらず加工ができない製材所が多いそうです。さらに、やつとの思いで伐採し、搬出し、製材しても、昨今の木造住宅建築において、柱材は3寸角（9cm）や3寸5分角（10.5cm）が主流になっている事情があり、大径材は需要が低いことです。このままでは、危険な上に使い道の少ない樹で山が溢れかえってしまうことでした。

人口が減少する時代、様々な業界でこれまでの分業のあり方が成立しなくなっています。感じていますが、林業も例外でない強く感じました。難しいことはだとは思いますが、伐採・搬出など原木生産の技術だけでなく、中間加工や最終製品に関する知識・技術も修得し、原木生産から最終製品まで一気通貫で解決策を探り、林業や森林づくりに貢献していきたいと感じます。

ゆすはら地域おこし協力隊 荒木俊元

KIRecub（きりかぶ）
育苗プロジェクトスタート

今年度より、地域おこし協力隊とKIRecubを主体として広葉樹の育苗事業開発を進めています。広葉樹苗はスキ・ヒノキ苗に比べ全国的に生産量が少なく、地域によっては工具をもつて苗木調達を行っており、椿原町においても同じ状況です。「地域の種から育てた苗木（地域性苗木）」の植栽を後押しするような活動を目指しています。その第一歩として、各地で聞き込みをしてきました。

①椿原町「百一草園」中平勝也氏

東川にある自然植物園「百一草園」を運営されている中平氏にお話を伺いました。椿原町で実際に苗を育てているからこそこの目線で、適正樹種や育て方を教えていただきました。また、どんなぐりの判別や樹種別の特性などを教えていただき、大変勉強になりました。

②奈良県天川村杉本森林総合監理士事務所様

こちらでは天川村の林政アドバイザーとして活躍されている方にご案内いただきました。キハダや多様な広葉樹の育苗の話をもとに施設整備や土づくりへのアドバイスをいただきました。

また、大苗の生産量もご案内いただき、通常の苗から大苗への成長過程も実感することができました。大変ありがたいことに、実際に使用しているコンテナ苗トレーをサンプルとして貰い受けました。熱いエールをもらい、より一段と気持ちが引き締まる思いです。



天川村苗木生産地を見学
株式会社中川苗木生産地を見学



③三重県大台町宮川森林組合様

こちらでは森林組合様と大台町苗木生産協議会の方にご案内いただきました。地域生態系の保全のために取り組んでおられる『地域性苗木』のことや、現場ごとの地形や条件の違いに応じた樹種の選定と植栽方法、苗木用の土づくりなど、地域に根ざした育苗について教えていただきました。

④和歌山県田辺市株式会社中川様

こちらは造林・育林事業から育苗事業など幅広い活動をされている会社様です。造林・育林の現場で実際に使っている道具の説明をはじめ、育苗施設におけるバイブの組み方や注意点などアドバイスを頂きました。

他にも形の悪い苗木は苦玉として再利用しており、ワクシヨップも開催しているようで大変興味深かったです。

最後に、こちらの活動は「一般社団法人 more trees」様からご支援を受け、椿原町と進めております。また、椿原町の方々、ReMORIの方々にもお力添えいただけております。まだまだ、知識や経験も浅い我々ですが、引き続きどうぞ宜しくお願い致します。

ゆすはら地域おこし協力隊・KIRecub（きりかぶ）
副代表 長谷川夏輝

KIRecub - きりかぶ -



KIRecub OFFICIAL



長谷川 夏輝



KIRecub OFFICIAL



梼原雲の上スポーツクラブ

NEW

パラスポーツサークル始まります!!

スポーツ、はじめてみませんか？

障害のある方も、ない方も、と一緒に、パラスポーツを楽しみませんか？

運動が苦手、体力に自信がない、足腰に不安がある方でも大歓迎！！

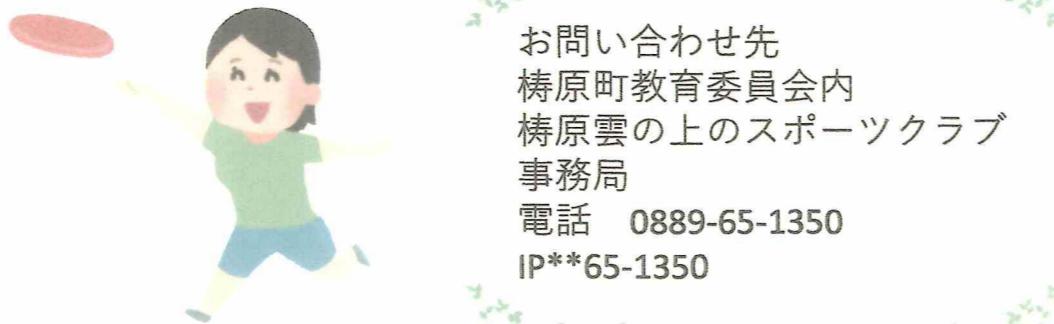
種目名	場所	曜日・時間	会員サークル 会費	非会員費
パラスポーツサークル	集落活動センター ゆすはら東	毎週火曜日 (15:30~ 17:00)	500円/月	1,500円/月
クラブ会費 (年額)	大人 3,000円 小人 1,500円		☆『小人』とは、中学生以下の者とします	

☆サークルに関わらず、障害者手帳もしくは、障害福祉サービス受給者証を入会手続きの際に事務局へ提示することで、クラブ会費及びサークル会費を半額免除します。なお、免除する額が100円未満の場合は10円以下を切り上げて免除します（例：500円サークル会費を免除した場合負担額は200円となります）。

☆スポーツ保険料（任意・個人負担です）大人：1,850円（高校生以上）65歳以上：1,200円 小人：800円
が別に必要です。（減免対象外）

ボッチャ

フライングディスク



お問い合わせ先
梼原町教育委員会内
梼原雲の上のスポーツクラブ
事務局
電話 0889-65-1350
IP**65-1350